



日新小だより

令和8年1月30日(金)
2月号
府中市立日新小学校
校長 山田 隼士

令和7年度「本校の教育活動についてのアンケート」報告

2学期末に実施した、標記の結果について、以下にご報告いたします。アンケートへのご協力、ありがとうございました。

1 保護者アンケートについて 【経年の回答率：R3→76% R4→62% R5→70% R6→49% **R7→51.2%**】

教育目標「かしこく（問題解決力）やさしく（人間関係形成力）たくましく（自己理解、実践力）」に向けた取組、児童や保護者への対応、学校や地域の特色を生かした取組など、約95%以上の保護者様から肯定的な評価と理解を得ることができました（問1、問5）経年変化でも年度ごとに伸びており、今後も継続して取り組んでいきます。

問2や問4についても88%の肯定的な評価が得られました。引き続き、保護者や児童の願いや相談に応え、指導に努めていきます。

肯定的な評価79%の問6についても、「自分を大切に 友達を大切に」をキーワードにして、全ての児童が「自分が必要とされる存在である」と感じ、互いの違いを認め合い、支え合い、自他を大切にできる態度を育てていくことに今後も重点を置き、ご家庭との連携を土台に、ともに進めて参りますので、さらなるご協力をお願いします。問3については、「3 保護者・児童アンケートの関連について」の項目で説明します。

問1 学校は、教育目標や教育方針をわかりやすく伝え、教育活動を公開しようとしているか。

問2 学校は、保護者や児童の願いや相談に応える努力をしているか。

問3 学校は、いじめ防止に努め、児童が生き生きとしているか。

問4 学校は、学習の基礎・基本が身に付くよう、指導に努めているか。

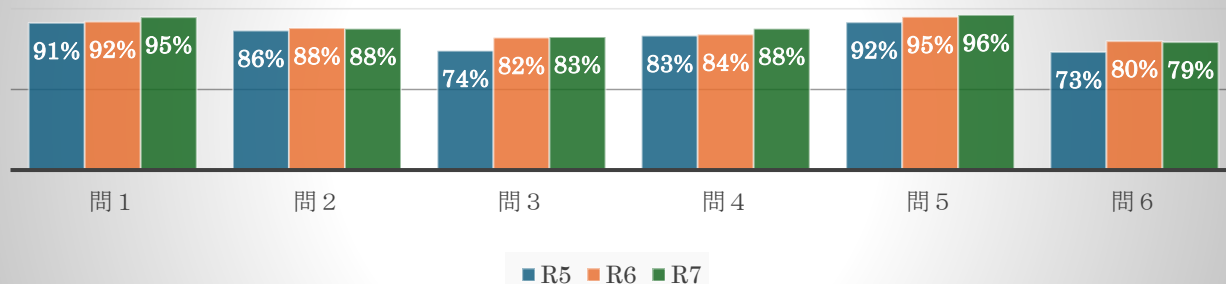
問5 学校は、生活科や日新アクティブ(総合)、学校や地域ならではの特色を生かした取組をしているか。

問6 学校は、自他を大切にできる態度を育てようと努めているか。（キーワード：「自分を大切に友達を大切に」）

| | よく当てはまる | だいたい当てはまる | どちらかというと当てはまらない | 当てはまらない | よくわからない |
|----|---------|-----------|-----------------|---------|---------|
| 問1 | 35% | 59% | 1% | 1% | 4% |
| 問2 | 26% | 61% | 4% | 1% | 7% |
| 問3 | 18% | 65% | 5% | 1% | 12% |
| 問4 | 22% | 66% | 7% | 1% | 4% |
| 問5 | 48% | 48% | 1% | 0% | 3% |
| 問6 | 21% | 59% | 9% | 1% | 11% |

令和5年度から7年度までの経年変化

よく当てはまる＋だいたい当てはまる



設問1『学校の教育方針、教育活動を理解するために、心がけていること』について

- ・ブログを毎日見えています。
- ・日新小だよりやブログなど学校からの連絡や掲示に目を通すようにしている。また、学校行事に関する保護者のお手伝いについては、積極的に関わるように努めている。
- ・月1回の日新小だよりで、どんな取り組みを行って、課題や学びを伝えてくれることで、家庭でも同じように寄り添って考えられるよう向き合っています。
- ・わが子の学年だけでなく、全学年のブログで学んでいることや、取り組みについて確認しております。
- ・読み聞かせボランティアをし、少しでも関わりを持ちたいと考えている。
- ・子供から学校の生活等、日常的に会話している。
- ・子供に学校でのルールを守るよう、家でも指導する。
- ・保護者会や行事などには参加するようにし、日新小だよりは目を通すようにしていますが、Webになってからお便りは読みづらくなった。
- ・おたよりを読む。給食の献立や、保健だよりは子供のパソコンにも送ってほしい（どちらかと言うと、子供が見るのでわざわざ印刷するのが手間なので）

設問2『日新小学校と日新小児童の良いところ』について

- ・自然環境に恵まれた中で、のびのびと学校生活を送れているのはありがたいなと思います。
- ・他学年との関わりの場である「わくわくタイム」をきっかけに、学校外でも会えば一声掛け合うなど、安心が広がる良い輪が作られているなと思っています。
- ・元気いっぱい仲良く遊んでいる活力がある。
- ・米作りや菊、相撲授業など独自の授業をしているところ。実のなる木の教育も素敵だと思う。
- ・陰湿ないじめ等について耳にすることがないため、学校全体が取り組んでいるおかげだと感謝している。
- ・地域と連携している。

設問3『もっと伸ばしたいところ』について

- ・府中市内では学力が低いほうなので、学力かなと思います。
- ・文章を書く力。
- ・言葉づかいが悪いと思うので、もっと柔らかい話し方になるよう伸びてほしいです。
- ・他者を思いやる気持ちが伸びていくと素敵だと思います。
- ・わくわくタイムやクラブ活動で他学年との交流によって学ぶことも多いと思うのでその様な機会がもっと増えたらいいと思います。
- ・1年生の保護者としては、入園当初のお世話制度？がとてもありがたかったです。6年生のお兄さんの名前を家庭で嬉しそうに教えてくれました。休み時間などにも声をかけてくれ、気にかけてくれたようです。本人としてもとても心強かったと思います、縦割りでの繋がりをもっと深めてほしいと思います。

2 児童アンケートについて

「生活科や日新アクティブが楽しい」については昨年に引き続き90%以上の肯定的回答となりました。「地域を生かした学習」を今後も学校全体で推進していきます。「自分も友達も大切にしている」では、95%の肯定的な回答となり、昨年に引き続き高い結果となりました。道徳科授業を中心として、自己肯定感が高まるよう指導していきます。

「日新三つのあ」の「あとしまつ」が少し低くなっている傾向です。また「読書マスターをめざして、本を読む」では、昨年さらに6%下がっており、ここ数年の経年変化でも大きく下落しています。今年度は電子図書館を積極的に活用できるようにしましたが、成果が上がっていません。また同様に、「10分×学年」の家庭学習についても課題が残ります。今後も授業を支える家庭学習を児童自らが取り組むよう、お声掛けをよろしくお願いします。

問1 「日新三つのあ」の「あいさつ」ができたか。

問2 「日新三つのあ」の「あつまり」ができたか。

問3 「日新三つのあ」の「あとしまつ」ができたか。

問4 「10分×学年」の家庭学習ができたか。

問5 読書マスターをめざして、本を読んでいるか。

問6 いじめや仲間はずれがなく友達と仲良くしているか。

問7 困ったときに、相談する人がいるか。

問8 授業が分かりやすく計算や言葉の力が付いたか。

問9 生活科や日新アクティブの授業が楽しいか。

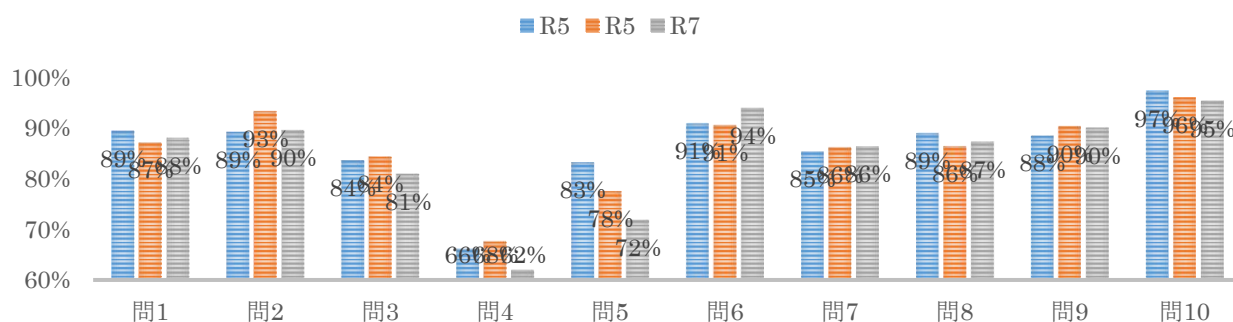
問10 自分も友達も大切にしているか。

| | よく当てはまる | だいたい当てはまる | どちらかという当てはまらない | 当てはまらない |
|-----|---------|-----------|----------------|---------|
| 問1 | 39% | 49% | 9% | 3% |
| 問2 | 42% | 48% | 8% | 2% |
| 問3 | 35% | 46% | 14% | 5% |
| 問4 | 34% | 28% | 22% | 16% |
| 問5 | 49% | 23% | 19% | 9% |
| 問6 | 64% | 30% | 3% | 3% |
| 問7 | 60% | 27% | 8% | 6% |
| 問8 | 43% | 45% | 10% | 3% |
| 問9 | 60% | 30% | 6% | 4% |
| 問10 | 74% | 21% | 3% | 1% |

令和5年度から7年度までの経年変化



よく当てはまる＋だいたい当てはまる



3 保護者・児童アンケートの関連について

- (1) 「学習内容、基礎・基本の定着」について、保護者84%、児童87%の肯定的回答でした。ただ全国学力学習状況調査においては依然として全国平均・都平均を下回っており、無回答が散見されるのが現状です。今年度から長期休業前に「家庭学習のすすめ」を配布しています。今後も「基礎・基本の定着」「読書」の定着に向け、「10分×学年」の家庭学習への励ましやご協力をいただきながら、重点を置いて取り組んでいかなければならない課題です。
- (2) いじめ防止については、保護者アンケート88%、児童アンケート94%と昨年度より肯定的な評価が増えました。学期ごとに行っている「いじめアンケート」だけでなく、タブレットを活用した「心の天気」を毎月行うようにしました。子供たちの心の変化をより早く気づき、いじめを積極的に認知しています。いじめを許さない学校づくりに向けて、全学級で学期1回の「いじめに関する授業」を計画的に行っています。また弁護士による「いじめ予防授業」(5年)とともに、学期1回のいじめに関する教員研修を確実に実施しています。
- (3) 学校や地域ならではの特色を生かした取組については、保護者96%、児童90%が肯定的回答でした。高水準で昨年よりさらに伸びました。記述アンケートからも水田学習や菊作りなど、本校ならではの教育に好意的な意見が多いです。ただ地域学習をただ経験させるのではなく、それを生かした主体的な学びにしていける必要があります。次年度も地域教材をさらに開拓し、児童が探究的な学びができるように取り組んでまいります。

これらの結果を全職員で共有し、今後の教育活動と指導の改善に役立て、児童が楽しいと感じられる学校になるよう、努めてまいります。今後とも保護者・地域の皆様のご協力をいただきますようお願いいたします。

どんど焼きの集い伝承祭

担当 四谷 悦子

1月15日(木)に、四谷文化センター隣の畑で行われた「どんど焼きの集い伝承祭」に2年生が参加しました。伝承行事としてのどんど焼きを次世代の子供たちに伝えとともに、地域の方たちとふれあうことを目的とするものです。コミュニティー協議会の方に、どんど焼きの小屋の説明をしてもらいました。竹や稲わらなど、四谷地区でとれたもので小屋を作っているとのこと。高さ6メートルの小屋の中で、お話を聞きました。縄を結ぶ体験もしましたが、なかなか難しかったです。一人一人が短冊に書いた願いは、18日(日)の「どんど焼きの集い」で一緒に焚き上げてもらいました。地域の方にお世話になりながら、伝統行事について学ぶことができ、大変ありがたく思います。



保健指導

担当 三島 梨華

日頃より、保健活動へのご協力ありがとうございます。

1月9日～20日の間に各学年発育測定を行い、併せて保健指導も行いました。

《1、2年生》姿勢についてのお話

- ・普段の姿勢を振り返り、座るときの姿勢は、教室にも掲示してあるグー・ペタ・ピンが良い姿勢であることを学習しました。

《3、4年生》睡眠についてのお話

- ・ノンレム睡眠、レム睡眠の話をし、睡眠中に成長ホルモンがプレゼントされること、記憶が定着すること、体も心も元気になることを学習しました。

《5年生》体の距離・心の距離についてのお話と、ジャストワン（協力ゲーム）

- ・自分と他の人どちらの「体」と「心」も大切にすることを学習し、協力ゲームを行いました。

《6年生》手洗いについてのお話

- ・感染症予防には手洗いが重要であること、清潔なハンカチを使用することを学習しました。

《1、2、3、4、6年生》ブラックライトの手洗い実験

- ・手洗いの洗い残しをブラックライトで観察し、洗い残しのない手洗いを実践しました。

しっかり話を聞き、手洗い実験も一生懸命に取り組む姿が印象的でした。児童が体も心も元気で過ごせるよう今後も見守っていきます。

